

動作確認チェックシート

検査日	2025年4月25日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	電子秤	電源①	ACアダプタ	最小表示 内部設定で変更	0.05kg
型式	FG-150KAM	電源②	単2乾電池*4本		0.02kg
メーカー名	エー・アト・ティ	寸法 W*D*H	300*624*781		0.01kg
本体Ser.No.	1300602	製品重量	約11.2kg	再現性	0.02kg
製造年月	—	秤量	150kg	直線性	±0.05kg

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	—
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6 データバックアップ	PLC (済・未対象・NG) TP (済・未対象・NG) BT交換 (済・未)	

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

1 外観確認 : 問題無し(ACアダプタは付属されていない)

2 スイッチ確認 : 問題無し

3 起動確認 : 社内治具である分銅を使用し、計量を実施

最小表示を0.02kgとし、計量を実施(工場出荷時同様、内部設定を高分解能とした)
水平器の気泡が所定の位置に留まる様、調整した上で計量を実施



① 5kg分銅の繰返し測定(再現性確認) : OK

② 5kg分銅の偏置測定 : OK

③ 0.2kg～150kg分銅の加重測定(直線性確認) : 条件付きOK

100kg、150kgの計量値が直線性の仕様範囲に収まっていないが、偏置や分銅誤差を考慮し、条件付きOKとした

① 再現性確認(分銅5kg)

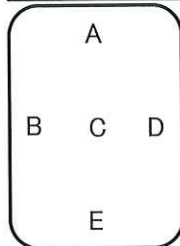
② 偏置確認(分銅5kg)

③ 直線性確認

回数	測定値kg
1回目	5.00
2回目	5.00
3回目	5.00
4回目	5.00
5回目	5.00
6回目	5.00
7回目	5.00
8回目	5.00
9回目	5.00
10回目	5.00

測定ポイント	測定値kg
A	4.99
B	4.99
C	5.00
D	5.00
E	4.98

表示器



分銅	測定値kg	偏差kg
200g	0.20	0.00
400g	0.40	0.00
700g	0.70	0.00
1Kg	1.00	0.00
5kg	5.00	0.00
10kg	9.99	-0.01
20kg	19.98	-0.02
50kg	49.95	-0.05
100kg	99.90	-0.10
150kg	149.84	-0.16



取扱説明書(無)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(条件付きOK) 作業工数[1.5 H]

正確な計量維持の為、定期的なキャリブレーションをお勧めいたします

検査担当者[天野(正)]



ユーザー名[]

出荷日 年 月 日